



さくらんぼだよ

5月号

令和5年5月8日

社会福祉法人 北杜福祉会 西多賀チェリーこども園

いのちの土を耕して！食育・野菜作りスタート！！

入園、進級から一カ月が経ち、最初は泣いていた新入園児の子どもたちも、保育者にだっこやおんぶをしてもらいながら少しずつ可愛い笑顔を見せてくれるようになりました。また、進級した子どもたちは、虫探しに夢中になったり、裸足で園庭を駆け回り、砂遊びやターザンロープ、登り棒など自分の好きな遊びを見つけて楽しんでいきます。

園庭では、さくらんぼの花が満開で、その下でチューリップ、クロッカス、ヒヤシンスなどの花々がツクシ、タンポポなどの草花とともに咲き誇っています。子どもたちは「ほら！あそこに“ずくぼんじょ”がいっぱいあるよ！」と“つくし”を探しながら「ずくぼんじょ ずくぼんじょ ずっきんかぶって でてこらさい」とわらべうたを口ずさんでいました。園で大切にしているわらべうた遊びに子どもたちが親しんでいる姿がとても嬉しかったです。

また、畑では冬を越した玉ねぎやスナップエンドウ、そら豆が青々と伸びてきて、子どもたちは保育者と一緒に水やりや草取りをしながら野菜の生長を観察しています。先日、5歳児スイミー組の子どもたちと一緒に、裏のサツマイモ畑の土を耕して畝を作りました。昨年度、ほとんどネズミに食べられてしまい収穫できなかったサツマイモ。今年こそは丸々と大きなサツマイモを子どもたちと収穫したい！とネズミ捕りを仕掛けて駆除に励んでいました。そして、毎週木曜日にボランティアで来てくださっている畠山初代園長先生から教えていただき、今年は肥料を入れずに垂直植えにしてみるなど、新たな挑戦をしていきます。秋には大きなサツマイモを収穫して焼き芋会ができることを楽しみに、苗を植えて大事に育てていきたいと思っています。

土づくり、草取り、水やり、虫対策などなど、手間ひまがかかる野菜作りですが、だからこそ共に育てる喜びや食べる楽しみを味わえる貴重な体験であると思います。

西多賀チェリーこども園の食育・野菜作り、今年度も楽しみながら始めていきます！

2023・5・8 園長 佐藤 真里枝

<懇談会について>

先月もお知らせしておりましたが、各クラスの懇談会を行います。懇談会においては、園の方針でもある“共に子育て”を目指し、園での様子や家庭でのお子さんの様子などを伝え合いながら、短い時間ではありますが、みんなで一緒に子育てについて語り合いたいと思います。出席確認や詳細については、後日「おがスマ」にて配信しますのでご確認ください。

5月12日(金) はらぺこあおむし組 (4歳児)

5月16日(火) がらがらどん組 (3歳児)

5月19日(金) ぐりとぐら組 (2歳児)

5月30日(火) ノンタン組 (1歳児)

6月14日(水) いいおかお組(0歳)

<内科健診について>

5月18日(木)15:00頃から、園医の松本先生による内科健診があります。当日は、欠席のないようお願いいたします。

<親子遠足について>

日時:6月2日(金)8時20分集合

場所:みちのく杜の湖畔公園(雨天決行)

詳細については後日お知らせいたします。

行事予定

5月

日	曜日	行事
9	火	発育測定
11	木	避難訓練
12	金	4歳児懇談会
16	火	誕生会 3歳児懇談会
18	木	内科健診15時～
19	金	2歳児懇談会
30	火	1歳児懇談会

6月

日	曜日	行事
2	金	3歳以上児親子遠足
8	木	歯科健診
9	金	防犯訓練
12	月	シェイクアウト訓練
13	火	発育測定
14	水	0歳児懇談会
20	火	誕生会
21	水	手洗い指導
23	金	夏まつり実行委員会



爽やかな風が吹く中、チェリーこども園の子どもたちは毎日朝から晩まで大きい子も小さい子もみんな園庭で遊んでいます。先日、園庭の玉ねぎ畑で4歳児クラスの子どもたちがゴソゴソと何かを探している様子を後ろから興味津々に見つめている2歳児の子どもたちがいました。一体何をしているのか、じーっと観察していると「みつけた!」と小さな青い実を手にしていました。これは、玉ねぎ畑を土留めとして囲んでいる「リュウノヒゲ」という草の実で、10月～5月くらいまでの間、ツルツルとした宝石のような青い実を付けます。4歳児クラスの子どもたちがその実を見つけて大事に持っている姿を見ていた2歳児の子どもたちも、お兄さんたちの真似をしてゴソゴソとリュウノヒゲをかき分けて探している姿が、何とも言えず可愛らしかったです。

ある季刊誌を読んでいた時に、“遊びが子どもの能力を育む～遊びによってもたらされる4つの能力”という内容が目に留まりました。その能力とは、1つ目は子どもたちが運動能力・体力を獲得する「身体性の開発」、2つ目は遊びを通して、さまざまな人と友だちになる「社会性の開発」、3つ目は感受性を育む「感性の開発」、4つ目は新しいものをつくっていく創造力と想像力の二つを育てる「創造性の開発」というものでした。子どもたちは遊びを通してこれらの4つの能力を身につけ、そこから意欲やものごとに挑戦する気持ちを獲得していくのだと思います。まさに、チェリーこども園の園庭は小川や実のなる木、畑、大きな山、砂場など、子どもたちの感性を刺激し、子どもたちが心身ともに丸ごと育っていける、絶好の場であると思っています。これから子どもたちが好きな遊びを見つけて夢中になって遊んで、遊んで遊びこける。そんな時間を過ごしていけるようにしていきたいです。



母と子の 絵本 欄

「**ぞうくんのさんぽ**」 出版社 福音館書店
さく え なかの ひろたか

散歩に出かけた、力持ちのぞうくん。途中で出会ったかぼくん、わにくん、かめくんとみ～んな背中に乗せて…。最後は見ている子どもたちも大興奮! 小さいクラスの子どもたちにも人気の絵本です。



「**そらめくんのベッド**」 出版社 福音館書店
さく え なかや みわ

雲のようにふわふわで、綿のようにやわらかいベッドが、そらめくんの宝物、友だちにも誰にも貸したくないのです。しかし、その大事なベッドがなくなってしまう。さて、そらめくんのベッドはどこへ行ってしまったのでしょうか。読んでいくといろんな気持ちを感じられる一冊です。



わらべうたであそぼう

♪ たんぽぽ ♪

たんぽぽ たんぽぽ
むこうやまへ とんでけ



手の平に花や葉っぱ、毛糸などで作ったポンポンを乗せてうたう。

「とんでけ」で息を吹きかけ、遠くへ飛ばす。



版画

「のはらうた」 くどう なおこ作

